

書とインテリア

瀬部 明

—上— 読めないことを逆手に取って



かな作品を玄関に…格調高くなります。

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

読めないことを逆手に取って、読めないことを逆手に取って

が書道作品のインテリア化には大きな関門となってしまいます。お説教じみた文言は、場合によっては「やかましい」存在にもなりかねません。また、内容によっては飾る場所も十分に考えねばなりません。



漢字かな交じり書き作品の例…額装の書は手軽に飾れます。

書の鑑賞ポイントを私ごときが述べるとボロが出ますので割愛しますが、例えば筆勢の鋭さ、何ともいえない余白の雰囲気、生き生きとした運筆の流れなどは、その文言の意味が分からなくても味わえるものかもしれません。私自身は「かな」作品の優美さがとても好きです。しかし、変体仮名も使う「かな」作品は、恐らく書いた本人しかちゃんと読めないと思います。

読めると楽しいですが、読めなくても大胆に扱える「書」。インテリア素材としてみなさん方にも注目していただけるよう、これからいろいろとご紹介していこうと思っております。



漢字作品の例…額装が現代的で、洋室でも十分に飾れます。(アクリルパネル)

注1 = 書道の流派、公募展覧会によって名称が異なるため、最もわかりやすい名称をとりました。

写真は「書彩」1995年3月号(芸文社刊)から

漢字作品の例…額装が現代的で、洋室でも十分に飾れます。(アクリルパネル)



大阪府インテリア設計士協会

〒541-0059 大阪市中央区博労町1-6-14
TEL. 06-6262-1488 FAX. 06-6262-1553

URL <http://jp-interior.or.jp/ois>
blog <http://oisblog.exblog.jp>
E-mail ois@jp-interior.or.jp

発行人：河野
編集人：田原(第3事業部長)
スタッフ：瀬部・石渡・山田
朝日・加茂・今井
五代(第1事業部長)
事務局：岡崎・奥田

雨季に 浮き浮き

OISの浮上を期待

No.101

厳粛のち和やか

OISの平成28年度総会は、市立難波市民学習センター研修室で4月22日(金)に開催され、69人が出席した(委任状出席を含む)。

総会は予定どおり27年度の事業報告並びに決算報告、監査報告に続いて28年度の事業計画案並びに予算案が審議され、全て原案どおり承認並びに可決決定した。

報告の中で、インテリア設計士資格検定試験の受験者の減少による収入減、また、会員サービスを配慮した催事の拡大による支出増により、財政的に苦しい状況であることが述べられた。

その対策として、しばらくの間実施されていなかった「インテリア設計士資格検定受験対策インテリア講座」を28年度には実施することが発表された。インテリア講座は前向きな計画であり評価され、成果が期待される。以降何回かにわたり講座のための委員会が実施され準備が進められている(本紙発行時には開講されている)。

席を移しての交流会は財政悪化を反映し抑えた状況であったが、終始和やかに進行し、今期に賭ける意気込みを誓い合った。

(事務局報告)

HASHIRIGAKI

葉知利書



万博記念公園

新年度に思う

会長 河野 洋二

前例を見ない震度7の連発、止まることを知らない余震続きの熊本地震で被災された方々の、一日も早い平常生活を心から望み、お祈り申し上げます。

聖火台の位置ではまたもめています、新国立競技場及びエンブレムもようやく決まり、2020東京オリンピックが進みはじまりました。当協会も新しい年度がはじまりました。総会で報告されたとおり、協会の財政は厳しいものがありますが、でも、会員一人一人の少しの努力で乗り切っていけると信じています。

今年度から、検定受験を目的としたインテリア講座が復活します。受講者をより多く集めることはもちろんのこと、講座内容の充実も重要なポイント、理事の方々は積極的に講座に参加していただき、みんなで盛り上げていきましょう。

また、青年部の皆さんの頑張りで、若い会員の人たちの交流の場を多く企画し、大いに親睦をはかり、OIS復興に努力しましょう。



議長：河野会長

事業報告・計画案
岡崎専務理事



平成28年度総会



決算報告・予算案
石渡会計理事

祝 辞
(株)二加屋・杉本社長



SJIT 記念の総会・金沢で

本部SJIT・一般社団法人日本インテリア設計士協会の記念すべき第50期通常総会は5月22・23日、北陸新幹線開通で賑わう石川県金沢で開催され、北は仙台、南は熊本から、例年とほぼ同じ60人が集った。

総会は午後4時から金沢ニューグランドホテル「パラッツォ」で、熊本地震で亡くなられた人々や、協会の先駆者の霊に黙祷を捧げたのち議案審議に入り前年度の事業並びに会計報告、監査報告に続いて本年度の事業計画と予算案が審議され、全て満場一致で可決承認並びに決定された。

一見順風満帆の総会のようにみえるが、インテリア設計士資格検定試験の受験者数低迷、並びに、各支部協会における会費徴収率の低下などにより赤字決算であり、その対策として、受験増・

合格率アップのための「ブロック別実技講習会」の実施、会員一人ひとりの認識度を高めるための「SJIT通信」の発行並びに「資格登録カードの毎年更新」などが報告され、本部・支部、役員・会員、すべてが一丸となって赤字脱却をと、会長自ら力強く訴えた。

50期の記念総会にタイミングを合わせて発行された「室内設計テキスト<造作ディテール標準図集>」と電子巻尺(メジャー)ともいえるレーザー距離計が記念品として参会者全員に贈られた。また、受付では「誠意の箱」が置かれ、熊本地震への義捐金が募られ、さらに「誠意の箱」は交流会のテーブルを一巡後、その場で熊本県・山野支部長に手渡された。

翌日の観光・見学は、全員で「金沢21世紀美術館」を見学後、①東茶屋街コース②金沢城・兼六園コース③武家屋敷コースに別れ「まいどさん」といわれるボランティアガイドに案内され、それぞれに楽しんだ後、金沢シティホテルの「底曳き割烹「もんぜん」」で合流し、和やかな昼食後、来年「鳥取」で再会することを約束し解散した。

(記・奥田 忠彦)



金沢 21世紀美術館で

住吉の御田 (おんだ)

住吉で生まれ育ち、そして今もまたここで暮らしている私は、お祝い事やお祝い事があればいつも住吉さんを訪れます。

そんな住吉さんの数多くの神事の中で、最近とても感動したことがあります。御田植神事です。

御田講(御田の世話をする農家)の奉耕者(実際の田植えに奉仕する人達)に同級生がいました。観においでといわれ数人で行くことにしました。もうそれは想像を遥かに超えた立派なものでした。特に印象に残ったシーンを写真でご紹介致します。

どなたでも観ることができますので、機会があれば一度ご覧になられてはいかがでしょうか。

◆由緒

住吉社は一年間を通じて数多くの神事を行っているが、中でも盛大かつ素朴で古風をよく遺しているものが御田植神事である。毎年6月14日を式日とする。

伝承によれば、住吉大社のご鎮座の際、神功皇后が住吉大神の御供田として神田を定められ、長門国(現在の山口県)から植女を召したことに始まるという。後に植女の末裔が乳守の遊女になったという伝説があり、堺の遊女が植女を奉仕する習わしがあった。すでに鎌倉時代の記録には、猿楽・田楽など数々の芸能が見えており、規模も相当なものであったようである。この伝統は永く受け継がれてきたが、明治維新に際して神事廃絶の危機にあったなか、大阪新町の尽力によって植女の儀が復興され、明治・大正・昭和と神事継承が行われてきた。ついには、昭和54年2月24日、神事は国の重要無形民俗文化財に指定となった。

現在は御田植神事保存会のもと、御田講、上方文化芸能運営委員会(公益財団法人関西・大阪21世紀協会)の植女・稚児・御稔女、住吉踊保存後援会、武者行事保存会、田植踊保存会、大阪供奴保存会などによって神事の維持継承が行われている。

◆御田式場の儀

- ①修祓…御田を祓い清め、御神水を田に注ぐ。
- ②早苗授受…植女が替植女に早苗を授け、田植えが始まる。
- ③田舞…八乙女が古雅な手振りの神楽を舞う。
- ④神田代舞…御稔女が豊穰祈願の神楽を舞う。
- ⑤風流武者行事…侍大将が武運長久の風流の所作を行う。
- ⑥棒打合戦…甲冑武者につづき紅白の雑兵が合戦を行う
- ⑦田植踊…替植女の太鼓と謡いにあわせ早乙女が踊る。
- ⑧住吉踊…教導師の拍子と謡いにあわせ童女が躍る。



住吉踊(すみよしおどり)



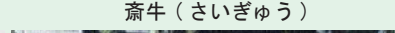
植女(うえめ)



御稔女(みとしめ)



八乙女(やおとめ)



斎牛(さいぎゅう)



替植女(かえうえめ)

TALK-PAL③ 2016.2.19



第3回、巻頭トークは瀬部明さんの鉄道大好き話とのことで楽しみにしていました。楽しい裏切りで、いきなり用紙が配られクイズが始まりました。それは関西の各社鉄道のトリビアで、どれも面白くて唸るようなものでした。答え合わせの解説でも盛り上がり、優秀者には「都こんぶ」が賞品として渡されて、いっそう鉄道気分となりました。

そのあとは、皆さん持参の一品料理で歓談。

この持参料理も購入物や手作りやら、知恵と腕を絞って持ってこられるので、毎回嬉しいです。話題も次々と多岐にわたり飛び交い、ゆるく楽しい時間が過ぎていきました。

プチネタがあってもなくてもトークは楽しく盛り上がりますが、トリビアなネタを知る楽しみや、この人にこんな趣味がと知る楽しみもあります。もしネタお持ちの方がおられたら、ぜひ参加してお披露目いただき、輪を広げていただきたいです。(記・中原 妙子)



ジャーマンオムレツを返す筆者

TALK-PAL④ 2016.4.19



ジャーマンオムレツを返す筆者

OISに入会して10年以上経ちましたが、存在を見聞きしていても参加したことがなかったイベントがあります。なぜ参加できなかったかということ、私が入会した頃には中断されていたからです。

そのイベントが最近復活しました。偶数月の19日、隔月で開かれるトークバルです。

いろいろあって、復活してからも参加する機会を逃していましたが、今回やっと参加することができました。好きな食べ物を持ち寄り、好きな物を飲む。あるいは調理して出来立ての料理をつつく。まるで家飲みのようなアットホームな時間と空間。気負いなくしゃべり、会話に耳を傾けることができる穏やかなひとときです。

仕事を終えて、帰宅するまでの一呼吸にもいいかと思えます。もちろん「こんなこと、今さら聞けない」「こんなこと、誰と話したらいいのかな…」なんてことも、口にできる場であるかと思えます。

日常をリフレッシュできる場、それがトークバルの良いところの一つかもしれません。復活してよかったのひとことです。昨年、お気に入りのスペースという「事遊展」のテーマがありました。この時間・空間もその一つになりそうです。

(記・石渡 由華)

“金物卸売りの名門” 株式会社 二加屋

◆賛助会員として23年目 1993年(平成5年) に入会

二加屋は江戸時代より創業、金物としては1935年(昭和10年)からの参入で代理店も、得意先数も多く、最近ではカタログの代わりにホームページが充実し、毎日新しい商品や、売れ筋商品など10万点以上も掲載しています。カテゴリ別商品・写真・スケッチ・サイズ表・価格表も完備し大変評判も良く、会員数も、一日の閲覧も相当な数字を示して好調です。また、今回のOISの講座案内や棚リブの国際特許取得の欄もトップページに無償提供、業界全体の共存共栄に努めています。

まだ閲覧されていない方は、これを機にぜひ当社のホームページをご覧ください。

http://www.nikaya.jp/ または「二加屋」で検索してください。

◆賛助会員は後方支援隊

話は変わりますが、OISが実施しています「インテリア設計士資格検定試験」のための「インテリア講座」に関しましては、会場の設定と受講者募集のお手伝いをさせていただきました。

会場は、スガツネ工業・北原大阪支店長の承諾で8階会議室に決定、気持ちいい回答に感謝し、今後も継続してお願いしたいので、東京本社の菅佐原社長にも挨拶に行きました。

社長以下幹部の人達も、展示商品はもちろんいろいろな金物アピールできると喜んでもらい、代理店二加屋はこれからも各種スガツネ商品の販売増加に寄与できると喜んでいきます。

受講者募集には、協力応援会社として各営業マンに勧誘に協力してもらい、社内では関西地区の1000社以上にファクシミリを流し、又ホームページには募集案内をトップページに掲載しました。

3月下旬には足田OIS元会長同行の上、大手の内装業者を数社訪問



会員の仕事

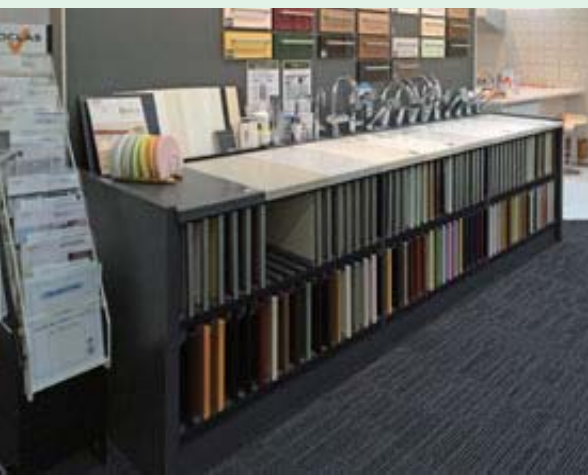


五代 晋一さん

「あの人、どんな仕事をしてるの?」
とかく気になる他人のことをこの欄で解決します。ただ、技術者は図面はかけても文章は苦手という人が意外と多いため、質問事項に答える形式にしました。

項目は、①会社名②職種・業③経験年数④携わっている仕事や内容⑤やりがいを感じることや楽しみ⑥大変だと思うことや失敗談⑦今後やってみたいこと⑧なにが一言です。

今回はサンプルとして五代副会長を紹介しましたが、紹介対象は全会員です。皆さんも写真とアンサーをお送りください。



し、インテリア設計士の物づくりを基盤としたアピールも猛烈に行い、それ相応の手応えはありましたが、大手業者は大阪・東京中心に全国的に新人を募集していますので、大阪だけ優位に出来ないという反応もあり、インテリア設計士協会も全国規模、せめて大阪・東京・名古屋ぐらいは同じ動きをしなければ大手の募集は困難だと感じました。

訪問先では、今年入社した新人達にも会いましたが、「物づくりの設計士」には大変興味を持ち熱心にいろいろ問合せがあり、今回の受検・受験には間に合わないとしても、来年、再来年を楽しみだと感じました。

今回の講座を受け検定試験に合格した人は規定によりOISの会員になれますが、万一不合格であっても勉強したことが役に立ち、将来出世していくのは間違いない人たちです。その人達をサブ会員として受け入れ、正会員及びサブ会員も往来できる体制も考慮し、インテリア協会自身が繁栄しながら継続する方式を研究して実行して欲しいと思います。講習会は恒例化し、会員の充実を図るために評判の良い充実した内容とし、次年に向けて人づてに募集が多くなるよう努力したいと思います。



二加屋は、いつも温かいハートで商売しています。

さらにOISに対する希望としては、これからも学びつつ遊びつつ、ゴルフもテニスの会もあれば楽しいし、できれば1泊旅行、学びながらの行事もお願いしたいと思います。協会の会員が益々増えること、賛助会員も20社以上仲間が増えることを願っています。

(株)二加屋 杉本 収

「TABE-YOZE」 報告 少なくともいい、楽しければ!

3月27日、青年部主催のTABE-YOZEに参加しました。日曜日でしたが、午前中で仕事を終え会場のある京橋へと向かいました。そこは、いわゆるレストランでもカフェでもなく、厨房設備が備わったパーティ専用会場との案内でしたので、私も京橋駅で寿司などを少々買い込み持参しました。

会場に到着しますと、すでに青年部の方々カウンター内で調理に洗い物にと大わらわ状態でした。参加者は10人と、やや少人数でしたが、今春就職された若い方を中心にしながら、静かながらも寛いだムードで語りあいしました。

催しの主題「TABE-YOZE」である食べ物もポテト類からアイスクリーム、チョコレートと盛り沢山。もちろん、お酒も十分に堪能させていただきました。

私はTABE-YOZEには初参加でしたが、和やかな雰囲気の良いに、もっと皆さんにも参加していただきたいと強く願うばかりでした。

高級なウイスキーもカウンター上に並び、つい飲み過ぎたのか不覚にも酩酊状態になりながら会場を後にしました。(記・朝日 勝彦)



- ①五洋産建②家具デザインや内装工事③32年④住設メーカーの関西地方にあるショールームの新・改装工事⑤まずはユーザーに喜んでもらうこと、仕様のデザインや綺麗な仕上がり納まりを考えた時⑥休みはユーザーの希望に合わせるので不定期です。失敗は多過ぎて書ききれません。
- ⑦今後は、住んでいる地域の伝統継承と自然環境保護に努めていきたいと考えています。
- ⑧常に笑顔でユーザーに接する。